

県産野菜や果物使用

磯山商事 塩仕立てアイス発売



加工食品製造販売の磯山商事(銚田市安房、磯山広行社長)は、県内各地の特産野菜や果物を使ったアイスミルク「『常世の国』の塩仕立て 茨城愛ス」を発売した。小美玉市産生乳を原料に、ひたちなか市産海塩を加え、素材の味を生かした濃厚なアイスに仕上げた。磯山社長は「今後、県内の特産品を使って種類を増やしていきたい」としている。

アイスは、銚田市産メロンと同一チゴ、かすみがうら市産ブルーベリー、古河市産力ボチャ、ひたちなか市産塩パニラ、行方市産サツマイモの全6種類。メロンやイチゴはピュアールに、そのほかはベリーストにして、小美玉市産の生乳に加えた。ひたちなか市産の海塩を使い、生乳など素材の味を引き立てることにこだわった。磯山社長は「県産の果物などのアイスはこれまでにもあるが、ひたちなか市産海塩を使うものは珍しいと思う」と話す。

希望小売価格は、1個300円。6個と12個入りのギフトボックスも用意する。農産物直売所や道の駅、茨城空港内の売店などでも扱う予定。

磯山社長は「茨城を愛するという意味を込めて、商品名を付けた。今後さらに種類を増やし、茨城の特産品をアピールしていきたい」と話している。

(平野有紀)